

No.227

令和5年12月定例会

# にいざ市議会だより



市役所本庁舎から望む富士山

## 目次

**P2** 新座市議会議員「新年の抱負」  
新座市のこんなことが決まりました  
12月定例会議案審議

**P3~7** 新座市のこんなことを聞きました  
一般質問ダイジェスト

**P3** 全員協議会から  
三軒屋公園等複合施設整備の進捗状況等について など

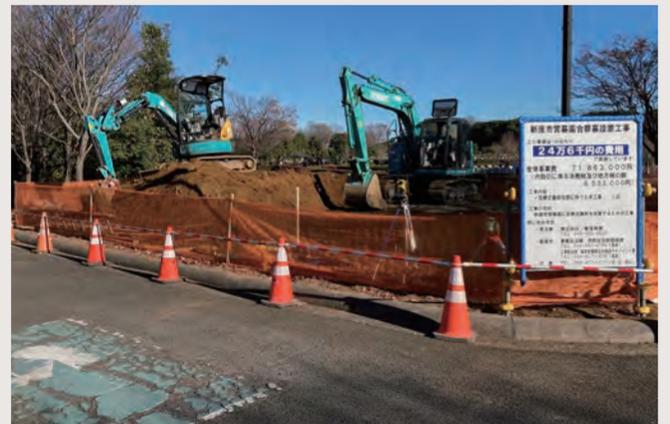
**P7** 地方の声を国へ  
関係機関に意見書を送付しました  
陳情

**P8** 議案等の審議結果

## Pick up

### 新座市営墓園条例の一部を改正する条例を可決

新座市営墓園内に新たに合葬式墓所を設置するとともに、使用申込者の資格、使用料等を定めるための「新座市営墓園条例の一部を改正する条例」を可決しました。



■整備が進む市営墓園内の合葬式墓所

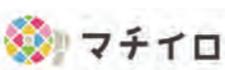
28日	2月	第1回定例会開会
31日	1月	来訪 北海道帯広市議会行政視察
11日	1月	来訪 熊本県八代市議会行政視察
10日	1月	議会運営委員会
25日	12月	会 志木地区衛生組合議会定例会
22日	12月	三芳町議会行政視察来訪
21日	12月	議会運営委員会 全員協議会
15日	12月	議会運営委員会 第4回定例会閉会
14日	12月	定例会
13日	12月	朝霞地区一部事務組合議会
11日	12月	議会運営委員会
27日	11月	令和5年 第4回定例会開会

## 議会日誌

次回 **3月定例会** 開会日 **2月28日(水)**  
お知らせ

会期日程はHPに掲載しています。

新座市議会 検索



にいざ市議会だよりをスマートフォンへ配信します。

# 新年の抱負

謹んで新年のご祝辞を申し上げます



**議長 公明党 白井 忠雄**  
この一年も皆様が健康で充実した日々を過ごされますようお祈り申し上げます。物価高騰対策、安心できる地域社会づくりを引き続き進めてまいります。

**副議長 日本共産党 小野 大輔**  
物価高に最も効果があるのは消費税の減税です。くらしを応援する施策が必要です。市の基金は約百億円。「ため込むな、くらしに使う」を訴え続けます。

**日本共産党 石島 陽子**  
物価の高騰で日々のくらしは大変です。こういう時こそ、市民の願いや困り事に寄り添う、福祉が充実したあたたかい市政をつくるために頑張ります。

**日本共産党 嶋田 好枝**  
18歳までのこども医療費無料化がようやく実現することになり、子育て中の方から喜ばれています。次は給食費の無償化を新座市でも実現させたいです。

**日本共産党 黒田 実樹**  
多様性を認めあい誰もが自分らしく生きる権利が今ほど切実な時はありません。戦争NO！給食費の無償化を。市民の声、子どもたちの声を活かす政治を。共にがんばります。

**日本共産党 小野 由美子**  
市民の皆様との対話を大切にして、「にいバスの改善」や「地域の相談」に取り組んできました。今年も、引き続き皆様と共にがんばります。

**日本共産党 笠原 進**  
自治体の一番大切な役割は、住民のくらしと福祉の向上です。新座市の財政力は全国の中で上位です。財政力を市民のために活かす政治に変えましょう。

**政和会 助川 昇**  
昨年は、笑顔溢れる新座を取り戻せた1年となりました。引き続き「彩のあるまちづくり」を目指して、市民生活の向上に努めてまいります。

**政和会 小野澤 健至**  
新型コロナウイルスにより世の中は平穏を取戻しつつありますが、依然物価高騰の不安定な情勢です。市民生活を守るために、引き続き尽力してまいります。

**政和会 鈴木 明子**  
昨年はコロナがらみとなり、生活が少しずつ平常に戻ってきました。安心して暮らせる新座市を目指して、皆様の声を市政に届けてまいります。

**政和会 池田 貞雄**  
新座市の公共施設の改修工事計画を進め子どもたちのためにも小、中学校の長寿命化改修工事を優先し都市近郊農業を支援して住みよい街を目指します。

**政和会 嶋野 加代**  
戦争や大規模災害により世界は揺れ動いています。日々の暮らしを大切にしながら、地域社会の安心・安全を守り、きれいなまちを目指して頑張ります。

**政和会 平野 茂**  
新年を迎え、新たな志のもと邁進して参ります。立場は変わりますが、微力ながら今後とも本市に関わって参ります。20年間ありがとうございました。

**由臨会 荒井 規行**  
本年はみんなで新しい新座をつくる年。未来へ希望が持てる子どもから大人まで自分らしく輝き過ごせる持続可能な街づくりを身近な立場で推進します。

**由臨会 鈴木 芳宗**  
少子高齢社会に対応した持続可能な行政実現を目指し、より一層市民の皆様を市政に反映できるよう自身の役割を初志貫徹して参ります。

**由臨会 上田 美小枝**  
小さな事でも耳をかたむけ果敢に取組みます。気軽に声をかけて下さい。一緒に考え行動しましょう。今、一歩前に踏み出す為に！そして子供達の為に！

**由臨会 島田 久仁代**  
議会としての機能を発揮し、その責任が果たされる様、政策研究、政策提案に情熱を持って取り組んで参りました。皆様のご支援に感謝申し上げます。

**市民と語る会 高邑 朋矢**  
「教育は愛だ！」「たかやん」の職を立てて、7つの駅（10か所）で駅立ちをして、黒目川の掃除をして、子ども達の宿題を減らして一緒に遊びたい。

**市民と語る会 富永 孝子**  
障がい当事者の立場から市に對し様々な提案をして来ました。今期で退任となります。今後も社会貢献に努めたいと思っております。ありがとうございます。

**公明党 滝本 恭雪**  
都市高速鉄道12号線延伸に向けての機運醸成を絶やさず、各市区との連携を密に、情報共有意見交換を更に深め、早期実現への道筋に全力を尽くします。

**公明党 鈴木 秀一**  
物価高騰対策として「ばらすフーボン」とスモ決済還元事業の再実施を推進し、さらに、中小企業や農業従事者の支援に尽力し地域経済活性化に努めます。

**公明党 野中 弥生**  
道路の維持補修・路面標示やカーブミラー、防犯灯、信号機等の設置に努め、通学路の安全対策等、安全安心のまちづくりを進めてまいります。

**公明党 佐藤 重忠**  
認知症基本法成立による新座市認知症施策推進計画策定や社会参加機会確保、権利利益保護バリアフリー化推進、相談体制整備等に全力で取組みます。

**公明党 谷地田 庸子**  
こども医療費18歳までの通院分無料化、学校給食費の支援継続を推進します。未来の宝のこどもたちのため、本年も子育て支援に尽力してまいります。

**公明党 伊藤 智砂子**  
台風・地震等災害に備え、避難所の機能強化、地震対策の他、河川の氾濫・道路の冠水対策に努め、備蓄品の拡充等、災害に強いまちづくりを進めます。

**また、債務負担行為については、電子決裁用モニター購入事業及び市民会館運営管理業務委託事業について設定するものである。**

**質疑では、「(仮称)大和田三丁目公園に整備する雨水浸透及び貯留施設について、整備の規模等の具体的な内容を伺う」「住民基本台帳ネットワークシステム改修によりマイナンバーカードの氏名に振り仮名を表示することで利用の範囲が広がるのか」「新堀歩道橋撤去工事において不要となった工事とは、どのようなものなのか」「(仮称)大和田三丁目公園に整備する雨水浸透及び貯留施設整備について、令和5年6月の台風や大雨による浸水被害をどのような調査・分析をしたのか」などがあり、4常任委員会に分割付託して審査した。**

**地域域公共交通計画の作成及び実施に必要の協議を新座市地域公共交通会議において行うこととするものである。**

**質疑では、「計画作成に着手する前から議論しやすい環境を整えることが重要とのことだが、どのような調整や準備を行うのか」「条例の施行日が令和6年2月1日となっているが、なぜ令和6年4月1日からはないのか」「地域公共交通会議の委員に市民を公募して意見をとり入れるような考え方を持っているのか」などがあり、建設常任委員会に付託して審査した。**

**新座市地域公共交通会議で地域公共交通計画の作成及び実施に必要の協議を新座市地域公共交通会議において行うこととする。**

**質疑では、「新座市地域公共交通会議条例の一部を改正する条例を可決」**

**本会議では、「戸籍法の改正等**

**本会議では、全会一致で可決した。**

## 新座市のこんなことが決まりました 12月定例会 議案審議

**(仮称)大和田三丁目公園貯留浸透施設整備工事に係る経費など**  
— 令和5年度新座市一般会計補正予算(第9号)を可決 —

既定の歳入歳出予算に、2億6千966万2千円を追加し、総額を62億441万4千円とするものである。歳出については、職員配置状況等による人件費を減額するほか、(仮称)大和田三丁目公園貯留浸透施設整備工事に係る経費等を計上する。

財源については、市債等を計上するほか、財政調整基金を取り崩して対応するもので、繰入後の財政調整基金の残高は、58億8千535万2千円となる。

また、債務負担行為については、電子決裁用モニター購入事業及び市民会館運営管理業務委託事業について設定するものである。

質疑では、「(仮称)大和田三丁目公園に整備する雨水浸透及び貯留施設について、整備の規模等の具体的な内容を伺う」「住民基本台帳ネットワークシステム改修によりマイナンバーカードの氏名に振り仮名を表示することで利用の範囲が広がるのか」「新堀歩道橋撤去工事において不要となった工事とは、どのようなものなのか」「(仮称)大和田三丁目公園に整備する雨水浸透及び貯留施設整備について、令和5年6月の台風や大雨による浸水被害をどのような調査・分析をしたのか」などがあり、4常任委員会に分割付託して審査した。

本会議では、「戸籍法の改正等

による振り仮名の表記について、これから生まれてくる子どもの名前を行政が一般的であるか審査することになり、命名権の侵害にも当たりかねない」「マイナンバーカードへの振り仮名表記について、マイナンバーの先進国ではなりましたの被害などがたくさん出ている。情報漏えいが非常に心配だ」などの反対討論、「土木費の河川等補修工事費の増額について、大和田三丁目地下調整池への遠方監視装置設置工事及び(仮称)大和田三丁目公園貯留浸透設備工事の実施は、水害対策のための必要なものとして評価する」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

新座市地域公共交通会議で地域公共交通計画の作成及び実施に必要の協議を新座市地域公共交通会議において行うこととする。

質疑では、「計画作成に着手する前から議論しやすい環境を整えることが重要とのことだが、どのような調整や準備を行うのか」「条例の施行日が令和6年2月1日となっているが、なぜ令和6年4月1日からはないのか」「地域公共交通会議の委員に市民を公募して意見をとり入れるような考え方を持っているのか」などがあり、建設常任委員会に付託して審査した。

本会議では、全会一致で可決した。

本会議では、全会一致で可決した。



# 市政に問う! 一般質問

ダイジェスト

## 新座市のこんなことを聞きました



政和会  
池田 貞雄

**ナラ枯れの伐採費用の助成を今後の状況の変化により補助制度の創設を検討したい**

**Q** ナラ枯れの樹木は伐採するしかなく、伐採には費用がかかる。大きな木や広い面積になると数百万円単位の金額となるため、市として伐採費用の助成ができれば、市の考えを伺う。

**A** 市では民有地のナラ枯れの被害を把握しておらず、多数の被害がある場合には予算の確保が課題となる。今後、森林環境譲与税が増額されるなど状況が変わる場合には、他自治体のような補助制度の創設を検討していきたい。

**市の街灯から防犯カメラへの電源接続を電力供給に係る契約の名義が異なり電源接続はできない**

**Q** 町内会等で防犯カメラを設置する際には町内会等が管理費用を負担するが、防犯カメラと一緒に設置したソーラーパネルの交換費用が多額であるため、市が所有する街灯から直接電源を接続できないか、市の見解を伺う。

**A** 契約の名義が異なるため、町内会等で個別契約が必要であり、市が協力することはできない。



■ソーラーパネルが接続された防犯カメラ



政和会  
嶋野 加代

**地域行事に他地区住民等を受け入れ町内会の負担の軽減を町内会連合会へ事例として示して検討したい**

**Q** 町内会の祭り等に地域外の住民や企業の社会奉仕活動、学生ボランティアを受け入れることは、地域活性化や町内会の負担軽減になると考えるがどうか。

**A** 地域活動の活性化が期待できるので、町内会連合会へ事例を示していきたい。また、商工会等を通じて企業にPRしたり、すでに町内会の希望に応じて学生ボランティアに参加いただいている状況もあるので内容を周知したい。

**複合施設の良さを活用し(仮称)歴史まつりを開催しては健康まつり開催時に昔の遊び体験等の実施を検討したい**

**Q** 保健センター・歴史民俗資料館複合施設の良さを活用し、「やきびん」作り体験、認知症対策として回想法を活用した「昔の遊び」等の企画ができないか伺う。

**A** 健康まつり開催時に昔の遊び体験等の実施を検討したい。回想法を活用した企画は、心理療法のひとつとして認知症の方へのアプローチとして注目をされており、実践に向け調査・研究を進めたい。



政和会  
助川 昇

**接道完成までのスケジュールは令和7年度の事業認可を目指している**

**Q** 平林寺大門通りと東久留米志木線の接道完成までのスケジュールについて伺う。

**A** 本年度中に測量、令和6年度末を目途に大まかな道路図面を作成した上で、関係機関との協議を経て、7年度の事業認可を目指している。8年度以降は関係地権者の理解を得ながら道路用地の取得を進め、11年度以降に築造工事等を実施する計画としている。

**集会所のデジタル化を令和7年度中の導入を目指す効果的な運用方法を検討する**

**Q** 予約や鍵の管理の問題解決を目指して集会所をスマートロック化し、また、利便性向上や利活用を目的に、集会所へWiFiを設置してはどうか。

**A** 利用者の利便性向上や管理人の負担軽減に向けてスマートロック化等のデジタル化を検討しているが、運用面で利用者にも影響があるので、令和7年度中の導入を目指し、課題の整理とともに効果的な運用方法を検討していく。



■デジタル化が検討されている集会所



公明党  
野中 弥生

**メタバースを活用し誰も取り残さない教育環境の整備を学びの保障は学校教育の責務と考え研究を進めていきたい**

**Q** さいたま市では、インターネット上の仮想空間に教室を開き、学校に行けない子どもの居場所として活用し効果を上げている。誰も取り残さない教育環境を整える手段として、このような取組を進めていくべきではないか。

**A** 本市では、不登校等の児童・生徒に対し、タブレット端末を活用して在籍校の授業配信を行い学習の機会を提供しているが、メタバースによる新しい環境づくりにしても研究を進めていく。

**カプセルトイを活用し本市の魅力発信には自治体のPRに有効であり市として前向きに検討していく**

**Q** 地元ガチャ、街ガチャ等、カプセルトイを利用して地域の魅力を発信する市町村が増えていく。本市でも新たなゾウキリングツズを開発し、カプセルトイとして市役所に設置するなど活用してはどうか。

**A** 産業観光協会の事業としてお願いすることになるが、市としても前向きに検討していきたい。



### 市長から報告を受けました

### 全員協議会から

◆12月15日

**三軒屋公園等複合施設整備の進捗状況等について**

本施設の整備については、サウンディング調査の実施、モデルプラン、概算事業費及びVFM算定結果の更新を行い、事業手法を確定した。

サウンディング調査については、令和5年9月に11社の事業者を対象にヒアリング調査を実施した。コスト面やSPC(特別目的会社)組成の手間が不要となるDBOが望ましいとした事業者が4社、事業者間の調整面でPFI(BTO)が望ましいとした事業者が3社、どちらの手法でも問題ないと回答した事業者が4社であった。

モデルプランについては、主に公共施設として配置する機能とその規模を検討した。図書室には読み聞かせスペースとカフェ等を併設し、オープンな図書室を想定している。その他の機能についても、フレキシブルな機能とすることで、将来的なニーズの変化に対応でき、多様な機能の連携により相乗効果を発揮できるものと考えている。

概算事業費は、昨今の物価高騰による単価の見直しと週休2日制に伴う工期の延長等を考慮した結果、32億7千万円となり、什器備品費約2億7千万円を加算すると整備費の合計は約35億4千万円となった。また、ライフサイクルコストの試算を行った結果、15年間の維持管理・運営費は約26億3千万円、修繕費は約5千万円であり、1年当たりの費用は約1億8千万円となった。

以上のサウンディング調査及びVFMの結果から、本施設整備の

事業手法はDBO方式を採用することを政策推進本部で決定した。

**立地適正化計画、地域公共交通計画及び公共施設再配置計画の策定について**

本市では、令和6年度及び令和7年度の2か年をかけて、立地適正化計画、地域公共交通計画及び公共施設再配置計画を策定したいと考え、各計画に高い関連性があることから、合同でプロポーザルを行い、同一の業者を選定することとした。

立地適正化計画は、都市機能や居住機能の誘導により立地の適正化を図ることを目的とするもので、都市計画区域のうち、どこに、何を、どのように集約していくかを定めるものである。本市の人口は、将来的には減少に転じることが見込まれており、効率的で持続可能なまちづくりを進めていく必要があるため、立地適正化計画を策定することとした。

地域公共交通計画は、人口減少の本格化や運転手不足の深刻化、公共交通を維持・確保するための公的負担の増加等により、公共交通の維持・確保が容易ではない状況を受け、公共交通手段の将来像や目標、目標達成に向けた具体的な施策を明らかにするため、策定することとした。

公共施設再配置計画は、一部内容の見直しを行ったところだが、全ての施策を維持し続けていくには多額の財源を要することに加え、人口減少社会を迎え需要の変化が見込まれる中、公共施設の在り方について総合的に検討することが求められていることから、策定することとした。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 鈴木 秀一

市制施行55周年記念に松永安左工門翁の記念行事の開催を企画展示や講演会等の実施に向けて準備していきたい

市制施行55周年に当たる令和7年は、新座市にゆかりがある電力王・松永安左工門翁の生誕150周年にも当たる。この佳節に合わせて、松永安左工門翁を紐解く記念講演や記念展示を実施してはどうか、市の見解を伺う。

市の知名度向上や市への愛着が醸成されるような記念事業を計画したい。今後、企画展示・講演会等の実施に向けて、パネル展示やリーフレット作成等の準備をしていきたい。

デジタル・デバイド解消に向けてスマホよらず相談の常設を 実証実験の結果及び移行費用を踏まえて検討したい

現在、高齢者がスマホ操作を会得し、デジタル・デバイドを解消するためのスマホよらず相談の実証実験が行われている。市内全域に拡大し、事業を継続すべきと考えるが、市の見解を伺う。 市全域での相談窓口の増設については、実証実験の結果及び本運用に移行する際の費用などを踏まえて検討していきたい。



市役所本庁舎1階で実証実験中のスマホよらず相談窓口



公明党 滝本 恭雪

空家等の有効活用や適正な管理を進めるべきでは 第2期新座市空家等対策計画に基づき対策の推進に努める

空家対策特別措置法の改正(令和5年12月13日施行)

空家所有者には徹底した管理が求められることから、有効活用や適切な管理を進めるべきと考えるが、市の見解を伺う。

市の空家等所有者への対応は、指導や助言の範囲で改善を促しているが、第2期新座市空家等対策計画における空家の発生予防、適正管理、利活用、解消の4つの基本方針に基づき、空家対策の推進に努めていく。

市営墓園側歩道に街灯の設置を 周辺と比べて暗いため道路照明灯の設置を検討する

夜間に市場坂通りの市営墓園側の歩道を利用する市民から街灯設置の要望があるが、市の見解を伺う。 現地を確認したが、市営墓園側には街灯がないため、周辺に比べると暗い状況であることを確認した。道路照明灯の設置を検討するので、しばらくお待ちいただきたい。



街灯設置の要望がある市場坂通りの市営墓園側の歩道



公明党 伊藤智砂子

今後の市独自の特殊詐欺被害防止対策の強化は 市役所本庁舎1階のデジタルサイネージでも啓発したい

特殊詐欺被害防止対策として、啓発カレンダー作成や自動警告・録音機能付き電話機の購入費補助等が効果的と考えるがどうか。

注意喚起チラシの配布や新座駅前のデジタルサイネージでの啓発等を実施しているが、市役所内のデジタルサイネージでも速やかに対応したい。また、電話機の購入費補助については令和4年度に実施したが、財政状況を考えると、同様の事業の実施は難しい。

「こどもまんなか応援サポーター」の宣言及び周知を 市として宣言を行い様々な形で周知を図っていききたい

こども家庭庁が掲げる「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、多くの自治体と同様に本市も「こどもまんなか応援サポーター」を宣言し、市民等に向けて動画等多様な形で周知してはどうか。

こどもまんなか応援サポーターの宣言を新座市として行い、ホームページでの紹介のほか、提案のあった動画等様々な形で周知を図っていききたい。



公明党 谷地田庸子

本市においても帯状疱疹予防接種費用を助成すべきでは 市民要望が大変高いことから前向きに検討する

帯状疱疹のウイルスは日本人成人の90%以上の方の体内に潜んでおり、50歳を境に発症率は急激に上昇し、重い後遺症が生じることもある。帯状疱疹の予防接種は、発症を防ぎ、発症しても軽症で済み後遺症の予防になるとされているが、費用が高額であるため助成する自治体が増えている。本市でも助成すべきではないか。

県内で接種費用を助成する市町村が増えており、市民要望も大変高いことから、前向きに検討することとした。助成金額、助成開始時期については、今後検討していく。

令和6年度も学校給食費改定分の支援の継続を 国の交付金を活用し新たな経済対策の一つとして検討する

長引く物価高騰による子育て世帯の家計の負担を軽減するため、学校給食費改定分を令和6年度も引き続き支援できないか。

国の臨時交付金を活用し、給食費の支援について、新たな経済対策の一つとして検討したい。



政和会 平野 茂

高校生のこども医療費を通院分まで無償化すべきでは 来年度からの実施に向けて調整している

県の補助対象拡大の方針を受けて、県内9割の市町村ではこども医療費の対象年齢上げを行う流れがあるようだが、本市でも令和6年4月から高校生の通院分医療費の無償化を検討していくのか、市の見解を伺う。

現在制度設計中であり、来年度から実施したいと考えている。時期については調整中であり、しばらくお待ちいただきたい。

保谷朝霞線整備における道場地区の土地利用の方法は 地権者の方々の意見を伺いながら検討していきたい

道場二丁目地区は、都市計画マスタープランにおいて市街化検討ゾーンの土地利用検討地として位置づけ、保谷朝霞線の進捗に合わせて産業系などの土地利用を検討することとしている。具体的な土地利用の方針については、地権者の方々の意見を伺いながら、今後検討していきたい。

水道道路北側の歩道は、道路幅員が狭く、歩道もなく大変危険であることから、早急に整備を進めてはどうか。また、野火止水用水にどのような影響があるか。



都市計画マスタープラン



公明党 佐藤 重忠

新座市認知症施策推進計画を策定すべきでは 国と県の計画の内容を見て市の計画を策定する

認知症基本法では、地域の実情に合わせた推進計画の策定は努力義務だが、法の根幹だと考える。市の計画を策定すべきでは。

法は国に基本計画の策定を義務付け、都道府県及び市町村は、同計画を基本として推進計画の策定に努めるものと規定している。今後策定される県の計画に合わせて市の計画を策定する。

西堀公園交差点付近の改良と歩道整備による安全対策を 道路線形の変更を含めた整備を検討している

同交差点付近は、道路線形が悪く事故が多い。また、道路幅員が狭く、歩道もなく大変危険であることから、早急に整備を進めてはどうか。また、野火止水用水にどのような影響があるか。

水道道路北側の歩道は、道路幅員が狭く、歩道もなく大変危険であることから、早急に整備を進めてはどうか。また、野火止水用水の一部を暗渠化することにより、道路幅員を確保したい。



水道道路西堀公園交差点付近

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



政和会 鈴木 明子

三軒屋公園等複合施設整備事業の今後のスケジュールは令和6年2月に実施方針等を公表予定である

Q 三軒屋公園等複合施設整備事業に係る再度のサウンディング調査によりスケジュールに変更がないのか、また、近隣住民や町内会、施設利用者等からの意見の反映について、市の考えを伺う。

A アンケートや意見募集で頂いた意見を参考に実施方針及び要求水準書案の作成を進めており、令和6年2月の公表に向けて作業を進めている。

新座ブランドのPRと新たな認定を

市制施行55周年の令和7年度に第2弾として実施したい

Q 市は、お土産になる食分野の10品を「新座ブランド」として認定しているが、①認定商品の更なるPRについて、②第2弾の認定について、市の考えを伺う。

A ①本年度から、贈物の時期に合わせてSNSで発信している。一部の認定品は市役所売店でも販売しており、今後もPRに努めたい。②市制施行55周年となる令和7年度に記念事業の一環として実施できればと考えている。



新座ブランド認定品のチラシ



政和会 小野澤健至

荒れてしまっている公園の公衆トイレの美化を職員による巡回で清掃の不備があれば委託業者に指導する

Q 志木駅周辺の公園に設置された公衆トイレが荒れてしまっているケースが見受けられる。今後の公衆トイレの美化について、市の考えを伺う。

A 清掃が行き届いていない公園も見受けられるので、職員による巡回の際に清掃の足りない点を発見した場合は、委託業者に対して指導するとともに、契約の仕様に詳細な清掃内容を明記し改善できないか検討していきたい。

保谷秋津線の開通により壊される自転車駐車場の今後は代替設置の可否については令和6年度から検討に入る

Q 保谷秋津線の開通により、栗原五丁目自転車駐車場は取り壊されることになるが、代替の自転車駐車場の設置について伺う。また、西東京市の自転車駐車場を利用する際の学生の割引について検討できないか伺う。

A 自転車駐車場の代替設置については令和6年度から検討に入る予定である。学生への使用料補助についても併せて検討する。



保谷秋津線の開通により取り壊される栗原五丁目自転車駐車場



由臨会 島田久仁代

市民の自由と権利を保障することについて市の見解は共創のまちづくりを推進し市民活動を尊重・支援していく

Q 市民との共創によるまちづくりの実現のためには、多様な意見や対話が不可欠であり、市民が活動していくための自由と権利が保障されなければならないと考えるが、市の見解を伺う。

A 当然保障されるべきものと考えられる。市としては、共創のまちづくりを推進するために、引き続き市民の活動を尊重するとともに、必要に応じて支援していく。

(仮称)三軒屋公園等複合施設の市民検討会等の設置を地元説明会の中で本事業について丁寧に説明していきたい

Q 当該施設の周辺住民等からは意見が出されている。市民検討会等を設置し、多様な主体、多世代の共創によりまちづくりビジョンを策定・共有した上で、本事業を進めるべきではないか。

A これまでもアンケートを実施して多様な意見を取り入れており、新たにビジョンを策定する考えはない。今後は地元説明会を開催して丁寧に説明していきたい。



公園の立体化、複合施設建設に多様な意見が出ている三軒屋公園



市民と語る会 富永 孝子

障がい児の小学校入学時ににおける学びの場の相談の状況は保護者の就学先決定の参考となる情報提供を行っている

Q 保護者や本人の希望が叶うよう、障がい児も地域で学べることを積極的に相談者へ伝えることは大切である。小学校入学時の支援や学びの場の相談はどのように行われているのか、現状を伺う。

A 小学校入学時の就学相談は、児童の様子や進学の不安を聞きながら保護者と臨床心理士等専門家により行っており、保護者の就学先決定の参考となる情報を提供している。

インクルーシブ教育について今後の市の取組と考え方は共に関わる「繋ぐ支援」の在り方を研究していく

Q インクルーシブ教育を進める上で既に実施している点や今後の進め方について伺う。

A 市は、共生社会実現のため、啓発活動に力を入れている。今後も保護者と本人が望む支援を丁寧に関わり、支援員や介助員だけでなく、周りの児童・生徒が、障がいのある児童・生徒と積極的に関わることを意識した「繋ぐ支援」の在り方を研究していく。



日本共産党 小野 大輔

にいバスの時刻表の改善をいバス運行の継続が重要と考えており理解いただきたい

Q にいバスの志木コース(旧北コース)の時刻表が変わってから利用しにくくなったとの声がある。改善が必要ではないか。

A 現在の時刻表は、コースの走行距離・時間、運転手の労働条件改善等を総合的に勘案して運行事業者と調整し、設定したものである。バス事業者全体においては、深刻な運転手不足が進んでおり、まずはにいバスの運行を継続していくことが重要と考えているので理解いただきたい。

市北部地域に暫定図書館の設置を

Q ほつとぶらざの閉館後、三軒屋公園等複合施設が整備されるまでの間、市北部地域に図書館がない状況が続く。暫定図書館を設置すべきではないか。

A 当分の間、不便を掛けることになるが、東北コミュニティセンターサービスポット、他の図書館、電子図書を利用いただきたい。



日本共産党 小野由美子

介護士確保のため市独自の補助制度を創設しては継続的な支援となるため財政状況を考えると大変厳しい

Q 介護職の報酬はほかと比べて大変低く、介護士のなり手が少ない。国の制度を充実すべきだが、介護士確保のためにも市独自の補助制度を作るべきではないか。

A 介護職の報酬の補助制度は、継続的な支援となるため財政状況を考えると大変厳しい。令和6年度から始まる計画の策定において介護職の方への支援等について検討するとともに、県の補助事業について更なる周知を図りたい。

福祉の里の改修において全館のトイレの洋式化を

Q 福祉の里の改修計画に全館のトイレ改修は盛り込まれているか。また、自転車駐車場の屋根も併せて修繕すべきではないか。

A 福祉の里の改修計画は、1階と2階のレイアウト変更及び照明のLED化、1階男女トイレを車椅子対応のバリアフリートイレに改修するものである。自転車駐車場の屋根の改修については、現在発注を進めている。



1階と2階のレイアウト変更等の改修計画がある福祉の里

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



日本共産党 笠原 進

財政非常事態宣言に関するテレビ報道に対する市の見解はテレビ局側が選んだ内容であり市の考えは含まれていない

障がい者と高齢者の手当削減など、多くの福祉事業を削減したのに、その内容に触れていないテレビ報道をホームページで推奨していた。どのような考えの下で説明を行ったのか。

令和5年10月に放送された番組内では取り上げられた削減事業については、公開している資料の中からテレビ局側が選定したもので、市の考えは含まれていない。また、ホームページへの掲載については一般的な紹介であり、報道内容を推奨するような意図はない。

16歳から24歳までの若い世代に1人1万円の給付を今後の物価高騰対策をまとめていく中で検討していきたい

若者たちは高い学費や物価高に苦しんでいる。地方創生臨時交付金も活用して、朝霞市と同様に、将来の日本を背負う若い世代に1人1万円を給付できないか。今後、地方創生臨時交付金を活用した市独自の物価高騰対策をまとめていく中で、若い世代への支援を検討していきたい。



日本共産党 嶋田 好枝

高齢者いきいき広場を週7日の開館に戻すべきでは同広場に管理人を置き週6日の開館を予定している

高齢者いきいき広場は、週7日開館し、市が責任を持って運営すべきである。社会福祉協議会への運営移管後も、地域の高齢者のための拠点となるよう、より一層の充実を図るべきではないか。

令和6年度から同協議会に運営を委託し、利用者の自主運営に代えて管理人を置き、週6日の開館について調整中である。委託後も利用団体の活動は継続するほか、地域福祉におけるネットワークづくりや相談支援等を行う活動拠点の位置付けを持つ施設として事業の拡充を図っていきたい。

中野地域の交通不便解消対策の具体化は地域公共交通計画を策定する中で検討していきたい

中野地域に住む高齢者は、市役所や病院等に行く際に交通手段がなく困っている。早期に改善案を提案すべきではないか。令和6年度から策定を進める地域公共交通計画で、改めて中野地域を含めた市全体の公共交通施策について検討していきたい。



由臨会 米橋 結太

自転車の安全な利用の周知・啓発を様々な媒体で交通ルールの周知やマナー向上の啓発を図る

自転車利用の市民に対し、①ルール等について、イラスト付きリーフレットや動画を作成し、啓発してはどうか。②ガバメントクラウドファンディングで財源を確保するなどして、ヘルメット購入費の補助を行ってはどうか。

①安全運転の啓発動画を市公式YouTubeチャンネルへ掲載した。ホームページのイラストについては検討する。②国等から財政措置があった際には検討する。クラウドファンディングについては調査を行い、検討する。

新駅周辺地区におけるまちづくり構想の更新を令和7年度での新たな構想の策定に向け準備を進めている

地下鉄12号線延伸実現に関わる新駅周辺地区のまちづくり構想の決定後、約8年が経過した。まちづくりの進捗状況に合わせて構想案を更新すべきではないか。現在、構想の見直しに向けて多角的な視点から意見を取り入れられるよう、職員によるワークショップ等の準備を進めている。



現在のまちづくり構想図



日本共産党 石島 陽子

高齢者への公共交通機関の利用補助事業を実施すべきでは高齢者の外出支援をしている

高齢者への公共交通機関の利用補助事業は、外出支援により高齢者の健康維持やフレイル予防等につながるよう、多くの自治体が様々な形で行っている。本市においても早急に公共交通機関の利用補助を実施すべきではないか。

いバスの無料乗車券発行による外出支援を図っており、現時点で実施する考えはない。市民会館・ふるさと新座館ホールの予約開始日の早期化などの調整など早急に進めたい

市民会館及びふるさと新座館のホールの予約は7か月前からとなっており、令和2年第1回定例会の答弁では、より早期の予約が可能となるよう前向きに検討したいとのことであった。その後の検討状況について伺う。

コロナ禍で利用団体への調査が不十分となっていたが、改めて調査することも含め、早急に検討したい。また、開始日等について指定管理者と協議した上で、方針が決まり次第、周知していく。



ふるさと新座館ホール



日本共産党 黒田 実樹

学校給食費無償化の取組を国や県からの財政的な支援なしでは決断できない

市民からの給食費無償化の声は日々高まっており、県内でも15市が何らかの取組を行っている。第3子以降の無償化など、少しずつでも導入に踏み出すべきではないか、市の見解を伺う。

市民からの声は認識しているが、国や県から財政的な支援がないと踏み込んだ決断はできない。現時点では具体的な無償化について考えていないが、今後検討していきたい。

公民館等の学習室の開放についてホームページに掲載した学生が自主学習できるスペースをホームページで周知してはどうか。また、中央図書館の学習室に仕切りを設置してはどうか。

全ての公民館等における学習室の開放についてホームページに掲載した。また、中央図書館学習室の仕切りについては、机が狭くなってしまう利用者に影響が生じることを考慮して、現時点で設置する考えはない。



中央図書館2階の学習室



由臨会 鈴木 芳宗

市南部地域における3事業の早期推進に対する市の取組は関係各機関と連携を密に図りながら進めていきたい

都市高速鉄道12号線の延伸と新駅設置、都市計画道路保谷朝霞線整備、関越自動車道入マートインターチェンジ設置の3事業は、市民や関係機関等に対し、市の計画等を示した上で主体的に事業に取り組むことが事業の早期実現と今後の市全体の発展のために必要と考えるが、市の見解を伺う。

市の南部地域のまちづくりは、3事業の着実な推進が重要と考えており、早期実現のために関係機関相互の認識を統一し、連携を図りながら進めていきたい。

黒目川の景観を含めた水辺環境の整備と親水機能の考えはプロジェクトの必要性を鑑みながら県と協議していきたい

黒目川周辺では都市開発が予定されているが、自然護岸へ切り替えるなど、市民が水辺に近寄りたくなる、親しみを感じる黒目川の沿川を造ってはどうか。今後黒目川に関する水辺環境プロジェクトの必要性を鑑みながら県と協議していきたい。



黒目川(前通り橋付近)の護岸

# 市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



由臨会  
荒井 規行

虐待や放置に関して様々な機会での啓発が大切では施設や制度の充実等について機会を捉えてPRしたい

**Q** 県議会で虐待禁止条例の改正案が出されたが、多くの批判を受け取り下げられた。このような条例ができないように、虐待等に関して様々な機会での啓発が大切と考えるが、市の見解を伺う。

**A** ホームページでの周知のほか、オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンである11月には、ポスター掲示やチラシ配布等で理解の促進に努めており、引き続き、周知・啓発を行っていく。

老人福祉センター(えがのの里)の避難用すべり台の改修を基準を満たしていない箇所があったので対応を検討したい

**Q** 老人福祉センターの避難用すべり台は、老朽化により現実的な使用が難しい。安全に避難できるように、現在の設置基準に対応した改修等を行ってほしい。

**A** サビや塗装剥がれ等の老朽化が確認できた。また、すべり台の寸法を確認したところ、現行の「避難器具の基準」を満たしていない箇所があったので、どのような対応が図れるか検討したい。



老人福祉センター(えがのの里)の避難用すべり台



市民と語る会  
高邑 朋矢

PTAの改革を市内に広めてはPTA自らが改革に乗り出してきているので見守りたい

**Q** PTAが旧態依然の役員選出を行っている学校がある一方で、PTAの仕事を見直し、行事ごとにボランティアを募る学校も増えてきている。こうしたPTAの改革を広められないか。

**A** PTAを取り巻く社会情勢は大きく変わってきており、近年はPTA自らが改革に乗り出してきているので、介入せずに、そうした動きを期待して見守りたい。

一律に課題を出すのではなく忙しい子どもたちへの配慮を宿題は学習習慣を身につけるためのものとする

**Q** タブレットが貸与されてから宿題の内容も大分変化してきたが、クラスや教科によっては変わらず課題提出がある。一律の課題や、内申を下げるといふ圧力的な指導ではなく、自立的な学習を促すような指導ができないか。

**A** 学校が課題や宿題を出すのはあくまで学習習慣を身につける子どもの自主性を育むためであり、提出しないから成績を下げるということはない。



由臨会  
上田美小枝

教育現場において一歩進んだ性教育の実施を児童・生徒の発達に合わせた性教育を各学校に周知したい

**Q** 子どもたちを性被害から守るためには、正しい性知識を身につけていく必要がある。教育現場において、妊娠経過等の性教育を一定の時期に学ぶことが望ましいと考えるが、市の考えを伺う。

**A** 児童・生徒の発達段階に合わせ、包括的な性に関する教育が段階的・継続的に行われるよう、各学校に周知していきたい。

認知症予防や地域活性化に役立つeスポーツの推進を手段の一つとして介護予防事業への取入れを検討していく

**Q** eスポーツを高齢者の健康づくり等に役立てる動きが広がっている。身体や認知機能への効果の研究も進められ、若い世代とともに遊び、競うことで地域活性化にもつながる。eスポーツの推進について、市の考えを伺う。

**A** 試験的にeスポーツ事業を実施したが、操作に抵抗を感じる高齢者が多かった。しかし、介護予防の手段の一つとして認識しており、介護予防事業に取り入れることを検討していきたい。



## 地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は10件で、そのうち7件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に送付しました。

国の負担による学校給食費の無償化を求める意見書

**送付先** 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 文部科学大臣

認知症との共生社会の実現を求める意見書

**送付先** 総務大臣 財務大臣 厚生労働大臣

医療・介護・障がい福祉分野における処遇改善を求める意見書

**送付先** 財務大臣 厚生労働大臣 国土交通大臣

食品ロス削減への国民運動の更なる推進を求める意見書

**送付先** 文部科学大臣 厚生労働大臣 農林水産大臣 経済産業大臣 環境大臣 内閣府特命担当大臣(こども政策) 内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)

国連による障害者権利条約に関する改善勧告の内容に適した「障害者基本法」等の改正を求める意見書

**送付先** 内閣総理大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣

ガザ攻撃中止と即時停戦に向けた外交努力を求める意見書

**送付先** 内閣総理大臣 外務大臣

「質の高い公教育」に向けた教職員の人材確保を求める意見書

**送付先** 内閣総理大臣 文部科学大臣

「質の高い公教育」に向けた教職員の人材確保を求める意見書

## 陳情

閉会中に審査した陳情

陳情第8号 野火止六丁目地内を流れる野火止用水周辺の住環境の整備を求める陳情書

**付託常任委員会** 建設

**委員会審査結果** 趣旨採択

**本会議議決結果** 不採択

今定例会で審査した陳情

陳情第9号 新座駅への喫煙所の設置に関する陳情書

**付託常任委員会** 文教生活

**委員会審査結果** 採択

**本会議議決結果** 採択

陳情第11号 資産課税の軽減等に関する陳情書

**付託常任委員会** 総務

**委員会審査結果** 趣旨採択

**本会議議決結果** 不採択

陳情第12号 生産緑地の新規追加指定に関する陳情書

**付託常任委員会** 建設

**委員会審査結果** 採択

**本会議議決結果** 採択

陳情第13号 「健康保険証廃止の撤回」を求める意見書を国に提出することを求める陳情書

**付託常任委員会** 厚生

**委員会審査結果** 不採択

**本会議議決結果** 不採択

陳情第14号 土地区画整理事業(野火止六、七丁目一部)における、不備があった保留地の処分金相当額の還付を求める陳情書

**付託常任委員会** 建設

**委員会審査結果** 不採択

**本会議議決結果** 不採択

**本会議議決結果** 不採択

陳情第15号 学校給食に関する陳情書

**付託常任委員会** 文教生活

**委員会審査結果** 趣旨採択

**本会議議決結果** 採択

取下げの申出があった陳情

陳情第7号 新座市の歴史的文化的文化史跡である野火止用水を本来の形で維持管理していただくことを求める陳情書

**付託常任委員会** 建設

※建設常任委員会に付託後、陳情の取下げの申出があり、本会議で承認されました。

磁気ループ受信機(ヒアリングループ)を貸し出しています

本会議を傍聴する際、声が聴き取りづらい方のために磁気ループ受信機(ヒアリングループ)の貸出しを行っています。必要な方は、傍聴受付の際にお申出ください。

## インターネット中継

本会議の開催日は、会議の様子をライブ配信(生中継)しています。録画の配信も行っていますので、質疑・討論・一般質問の詳しい内容はこちらを御覧ください。

12月定例会では、延べ1千436人の方がライブ配信を視聴されました。



新座市議会中継

